

グッドデザイン賞の受賞！！

～あいふるストリートファニチャーとウォークブルなまちづくり～

1 受賞経緯

竹原市と山口大学は共同し、居心地が良く、歩きたくなる空間を創出することを目的に、令和3年2月に竹原駅前エリアウォークブルビジョンを策定しました。

路上での社会実験で、居心地の良い空間が集客・長時間滞在に大きな効果があることなどが明らかとなったことを踏まえ、賑わい効果を常設化する目的で、ストリートファニチャーを令和4年度に整備し、このたび、日本デザイン振興会による2023年度グッドデザイン賞に選定されました。

2 デザインコンセプト

- (1) 竹原で栄えた製塩技術のひとつ「枝条架」の形状と竹林をイメージしたテーブル脚は、軽やかで、目づ存在感を示すと共に、通りからの寄付きを考慮し注意深く配置しました。
- (2) 座る・食べる・佇むなど、社会実験で見られた滞在行為を想定し、利用形態に応じてテーブルの高さ変化させ、瀬戸内の波を表現すると共に、思い思いの過ごし方を誘発することで、滞在性の向上を意図しました。
- (3) 二つのL字は互いに向き合ったり、背中を向けたり、微妙な距離感を選択できるよう配慮し、地元の顔見知りでも、外来の訪問者でも自然な交流が生まれることをイメージしました。



3 受賞概要

- ・受賞発表：令和5年10月5日（木）
- ・受賞者：竹原市・山口大学
- ・応募名称：あいふるストリートファニチャー
- ・設置場所：竹原市中央2丁目1-26付近の歩道（あいふる通り内）

問い合わせ

建設部 都市整備課 都市計画係 担当：広近、伊藤

T E L 0846-22-7749 F A X 0846-22-8579

元気と笑顔が織り成す 暮らし誇らし、竹原市。